身体的拘束最小化推進体制加算について

当院では、患者さんの尊厳と権利を尊重するため、
原則として身体拘束に頼らないケアを提供いたします。

1）身体拘束最小化チームの設置
医師、看護師、薬剤師、理学療法士、作業療法士を
メンバーとして、定期的なラウンドとカンファレンスを
行っています

2）用具の一元化
身体拘束に関わる用具については、病棟外で一元管理
しています

3）代替案の検討
身体拘束を検討せざるを得ない場合において、まず代替案
（ご家族の付きそい、環境の調整、離床センサーの活用など）
を他職種で検討します。また職員からの提案を積極的に
導入します

4）職員教育・研修
入院患者に関わる職員を対象に、身体拘束に関する研修を
年２回以上開催します

２０２６年　８月　～　１０月　　３．３０％

医療法人 若葉会
九州鉄道記念病院
https://www.krm-hospital.com/